

KOREKARA

vol.26
ダイジェスト版



「korekara」では、「ともに考え、動き、つくる。まちのこれから。」をキャッチフレーズに、さいたまの「まち」の魅力を様々な角度で紹介。
市民の皆さんが、まちづくりに興味を持ち、参加する「きっかけ」となるような情報を発信しています。

特集

始動

まちのデザイン

魅力的なまちづくりを進めていくために、公・民・学の枠を超えて連携する拠点として大きな役割を果たしているアーバンデザインセンター(UDC)。美園地区を中心としたUDCMi(アーバンデザインセンターみその)と、大宮駅周辺地域を中心としたUDCO(アーバンデザインセンター大宮)の活動を紹介します。

アーバン デザイン センター UDCMiとは

新市街地形成が進む美園地区で開設されたUDCMiでは、まちのサービス向上を中心に取り組む「美園タウンマネジメント協会」や、街並みの調査・検討などを行う「みその都市デザイン協議会」と連携し活動を行っています。

こんな取り組みをしています



みその“健幸”度向上プロジェクト

専用の活動量計(タニタ)を使い、歩行に加えて自転車走行の総活動量に応じて活動量ポイントが付与される、健康事業を推進しています。



本誌では、UDCMiの取り組みを私たちが実際に体験してきました!

アーバン デザイン センター UDCOとは

「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」で掲げる「東日本の顔となるおもてなしあふれるまち」の実現に向けて設置されたUDCOでは、大宮の可能性を引き出し、魅力的な都市環境を再構築することを目指して活動を行っています。

こんな取り組みをしています



OMテラス

東口駅前に建設されたOMテラス。資金が少なくてもチャレンジショップが出せるなど商業振興にも活用できないか検討しています。

大宮区役所前の事業用地の一部のオープンスペースを「おみやストリートテラス」として社会実験も。



仕掛け人たちの対談で紹介します!



やすらぎと癒しの 緑地を守る 取り組みとは？

自然林に近い荒れた状態だった森を、様々な生き物が暮らす美しい森へと生まれ変わらせようと、保全活動を進める「さいたま市みどり愛護会」。本誌では、会の概要や、大牧支部の活動内容などを紹介します。

小学生の
自然観察会



竹林の
保全作業
の様子



オオムラサキ
観察会



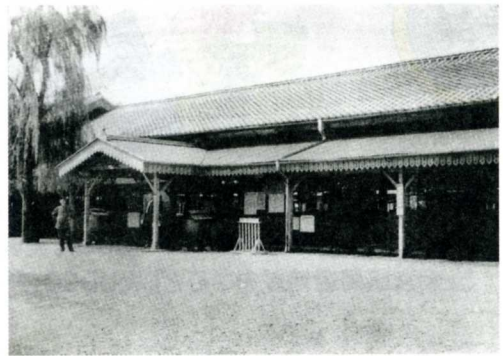
まちづくり
INDEX

大宮の イママデと コレカラ。 運命の10年！



コレカラさんと学ぼう！

魅力的な東日本の玄関口になるためにまちづくりが進行中の大宮駅周辺地域。本誌では駅設置の歴史や大宮のイママデ、また将来を決するとされる「運命の10年」に向けたコレカラの動きについて紹介します。



開設当時の大宮駅



さいたま
景観
ストーリー
vol.6

埼玉県立近代美術館

今年で開館35周年を迎える埼玉県立近代美術館。緑豊かな北浦和公園の中で、ひときわ目を引くこの建物は黒川紀章が初めて設計した美術館です。建物全体がグリッド(格子)で構成され、正面にはめ込まれた波状の曲面ガラスからは明るい光が差し込みます。



詳しい内容は、ぜひ26号本誌でご覧ください！

KOREKARA は、下記のいずれかの方法でご覧になれます！

1 施設で

下記の公共施設などで無料配布しています。

- 各区役所情報公開コーナー → 支所
- 市民の窓口 → 公民館 → 図書館
- コミュニティセンター → 児童センター など

2 郵送で

「korekara vol.26号郵送希望」と明記し、140円切手を同封の上、下記あて先までお送りください。

〒330-9588
さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
都市総務課 まで

3 ホームページで

「korekaraWEBサイト」や「ブックシェルフ埼玉」でバックナンバーを確認できます。

さいたま市 korekara

